022832	戦捷の哲学的基礎知識	岩田達	言語	2	56	28
022833	現下の世界戦争と国土防衛	加藤義秀	言語	2	56	28
022834	思想戦略論	加藤義秀	言語	2	56	28
022835	我等は斯くして皇土を衛らん	加藤義秀	言語	2	56	28
022836	防空総論	加藤義秀	言語	2	56	28
022837	幹部教育の実施法に就て	加藤義秀	言語	2	56	28
022838	世界戦局の概観と戦力の増強	竹田光次	言語	2	56	28
022839	英国はいつまで戦へるか	若林秀一	言語	2	56	28
022840	大東亜戦争勝利の記録	原田杏太郎	言語	2	56	28
022841	ガダルカナル敢闘記	柏木啓一	言語	2	56	28
022842	実戦場裡のナチス	於田秋光	言語	2	56	28
022843	実戦寸描	須見新一郎	言語	2	56	28
022844	奇襲敵前上陸	林直人	言語	2	56	28
022845	敵前上陸と日本精神	林直人	言語	2	56	28
022846	米英の神経戦略	岩満太平	言語	2	56	28
022847	戦術指導と実戦と演習との調和	前田岩太郎	言語	2	56	28
022848	初級戦術	前田岩太郎	言語	2	56	28
022849	ナチスの放送戦争	深尾重正	言語	2	56	28
022850	戦時防諜と秘密戦の全貌	引間功	言語	2	56	28
022851	招諜か防諜か：自体防諜陣の生々しき欠陥を衝き之が具体的対策の実践を啓発す	加藤幸治郎	言語	2	56	28
022852	防諜科学	松本穎樹	言語	2	56	28
022853	防諜論	松本穎樹	言語	2	56	28
022854	これからの防諜	宮本亨一	言語	2	56	28
022855	国民防諜と其の指導	西沢幹雄	言語	2	56	28
022856	功労軍馬は嘶く	後藤斯馬太	言語	2	56	28
022857	優秀犬作出の理論と実際	今田荘一	言語	2	56	28
022858	軍用犬新論	今田荘一	言語	2	56	28
022859	軍馬の譜	水木荘也	言語	2	56	28
022860	金魚とその飼ひ方	白木正光	言語	2	56	28
022861	我家の自然生活	白木正光	言語	2	56	28
022862	我子の自習復習：平素の導き方と受験の心得	白木正光	言語	2	56	28
022863	軍用犬育成読本	白木正光	言語	2	56	28
022864	闘ふ陸の荒鷲	青木泰三	言語	2	56	28
022865	入営者の為に	浅井寿平	言語	2	56	28
022866	改正歩兵操典の新研究	浅井寿平	言語	2	56	28
022867	軍隊風景：教訓漫談	浅井寿平	言語	2	56	28
022868	戦車兵読本	浅井寿平	言語	2	56	28
022869	両手軍刀術・銃剣術応用動作ノ研究	江口卯吉	言語	2	56	28
022870	銃剣術	江口卯吉	言語	2	56	28
022871	工兵の本質	石割平造	言語	2	56	28
022872	陸軍落下傘部隊	野中俊雄	言語	2	56	28
022873	銃剣道	塩原庫三	言語	2	56	28
022874	銃剣道	塩原庫三	言語	2	56	28
022875	秘密手帖：独仏間諜の手記	一二三淑夫	言語	2	56	28
022876	海軍夜話	久住幸作	言語	2	56	28
022877	海兵団	関口好雄	言語	2	56	28
022878	戦ふ日本海員	関口好雄	言語	2	56	28
022879	日本海軍航空隊	植松尊慶	言語	2	56	28
022880	海軍航空史話	和田秀穂	言語	2	56	28
022881	日本海軍陸戦隊史	山口喜代松	言語	2	56	28
022882	海軍の科学	佐藤光貞	言語	2	56	28
022883	航空戦の技術	新谷春水	言語	2	56	28
022884	日本建築雛形新撰吹き寄せ集	古塚正治	言語	2	56	28
022885	偽装・監視・通信・警報	高屋長武	言語	2	56	28
022886	空の決戦	田代格	言語	2	56	28